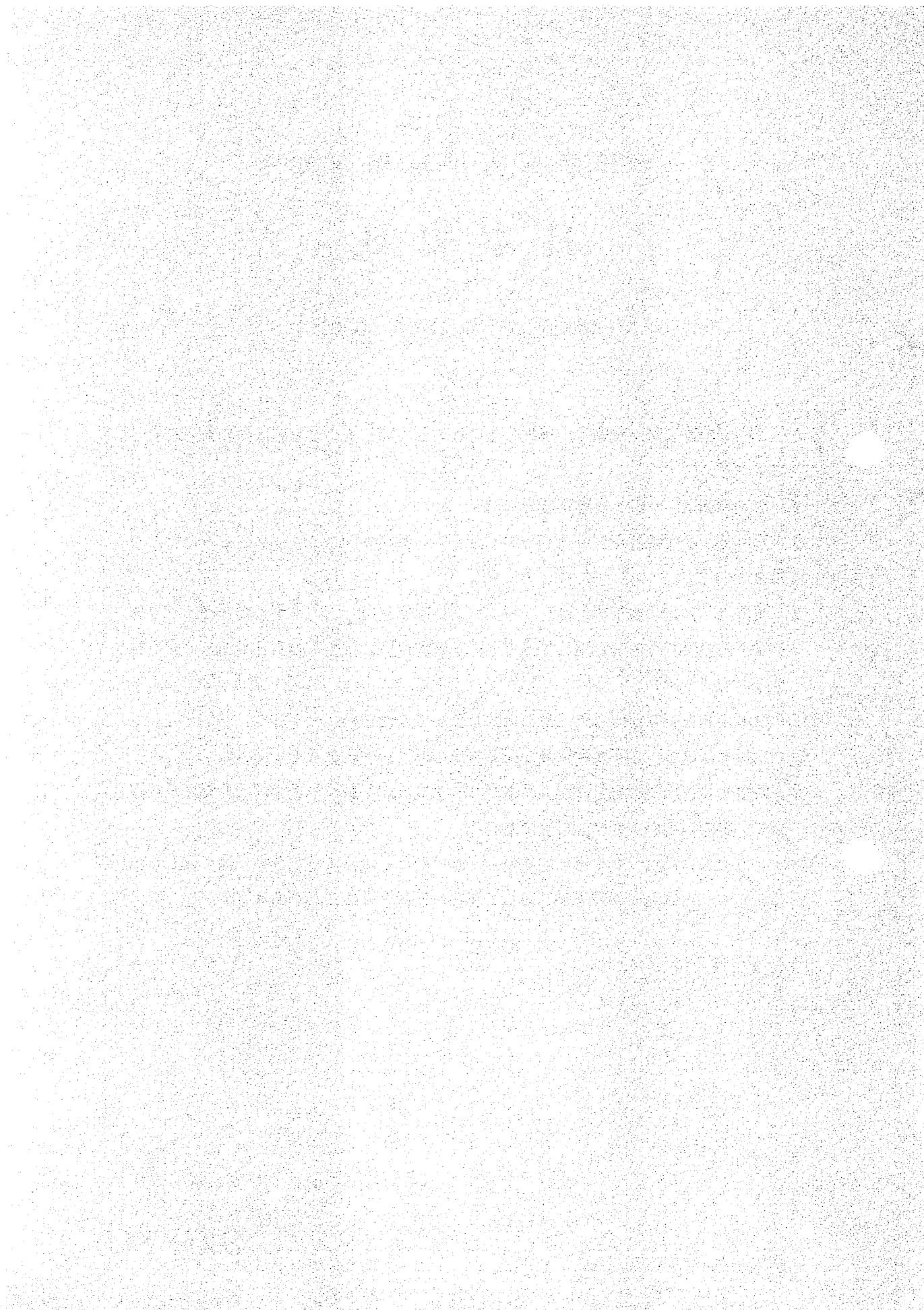


# 2019 年度 入学試験問題

## 日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

- 1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
- 2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
- 3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となります。
- 4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。
- 5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
- 7. 解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
- 8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



I 以下の〔A〕, 〔B〕の文章及び〔C〕の史料を読んで設間に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。なお史料の原文は漢文であるが、読みやすいように書き改めて記した。(20点)

〔A〕

5世紀から氏姓制度を成立させていった倭国<sup>○</sup>の政権は、6世紀末に推古朝の時代を迎えたが、中国を統一した隋が周辺諸国を圧迫して倭国にも緊張をもたらしたため、政治を主導した推古天皇、厩戸王や大臣の蘇我馬子らは、隋の情報を得ながら政治体制を強化する政策を進めた。

その後、7世紀前半に、律令制など、中国で新たに建国された唐の情報が伝えられるなか、唐が高句麗に侵攻して再び倭国に緊張がもたらされると、中大兄皇子らは蘇我本宗家を滅ぼして新政権を樹立し、天皇を中心とする中央集権国家の成立をめざす方針を示した。新政権の成立後には、蘇我倉山田石川麻呂が中大兄皇子に攻められて自殺する事件、孝徳天皇と中大兄皇子との対立や、有間皇子が絞首される事件などの混乱もあったが、白村江の戦いで倭国が破れたあと、中大兄皇子は防衛政策を進めるとともに、天智天皇となって中央集権をめざす政治に力を注ぎ、その没後には壬申の乱で勝利した大海人皇子が即位して天武天皇となり、天智天皇の跡を継いだ。

新たに即位した天武天皇は、乱の結果、有力中央豪族が失権したため強力な権力を手中にして大きな政治力を持ち、天智天皇の政治を引き継いで中央集権をめざして律令制の整備を推し進めた。そして、天武天皇の没後は皇后であった持統天皇がそうした政治を継承し、持統天皇の時代には、令の施行や初めての本格的な宮都である藤原京への遷都が行われた。つづく文武天皇の時代になると、律と令がともに完成し、唐に使節を派遣してその完成などを告げ、律令制により運営される中央集権国家の体制<sup>○</sup>が整えられた。

問1 下線部①の時代の出来事に関する記述として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 憲法十七条が定められた翌年に冠位十二階が定められた。
- b 小野妹子が隋に派遣され、答礼使として裴世清が来日した。
- c 物部守屋が滅ぼされた。
- d 隋に渡った高向玄理、南淵請安や旻が帰国した。
- e 山背大兄王が襲撃され、自殺した。

問2 下線部①の時代を中心とする飛鳥文化に関する記述として正しいものを、次の

- a～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。
- a 飛鳥寺は法興寺ともいわれ、厩戸王が創建した。
- b 三経義疏は般若経、勝鬘經、維摩經の註釈書である。
- c 法隆寺金堂釈迦三尊像は鞍作鳥によりつくられた木像である。
- d 広隆寺半跏思惟像は北魏様式による金銅像である。
- e 中宮寺には天寿國繡帳〔断片〕が残されている。

問3 下線部②に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 太政大臣は太政官における最高の官職であった。
- b 位階は正一位上から少初位下まで30階あり、官位相当の原則があった。
- c 刑罰には笞・杖・徒・流・死の五刑があり、重罪の八虐も設けられた。
- d 地方の行政区画として国が置かれ、国司が任命された。
- e 各国軍団の兵士は正丁から徴集された。

[B]

鎌倉幕府は、1185年の平氏滅亡後に守護・地頭の設置が後白河法皇に認められて確立し、<sup>③</sup>当時の幕府は、<sup>④</sup>御家人らに信頼され、鎌倉殿と呼ばれた源頼朝によって主導された。その後、頼朝が没すると、幕府は有力御家人らの合議によって運営されるようになり、頼朝の跡を継いだ実子の頼家や、頼家の跡を継いだ同じく実子の実朝は殺害されて源氏の正統は絶えた。そして、承久の乱後には、北条氏と有力御家人らの合議によって幕府政治を担う<sup>⑤</sup>執権政治が確立した。しかし、執権政治が続くと次第に北条氏の勢力が増し、特に蒙古襲来以降には北条氏嫡流である得宗家の力が強まって得宗専制政治と呼ばれる政治が行われた。

問4 次の名称ア～オについて、下線部③が政治を担った鎌倉時代には見られなかつたものの組合せとして正しいものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 土倉
- イ 札差
- ウ 二毛作
- エ 明錢
- オ 三斎市

- a ア ウ
- b ア エ
- c イ エ
- d イ オ
- e エ オ

問 5 下線部③が政治を担った鎌倉時代の文化に関する記述として正しいものを、次の a ~ e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 重源は円覚寺舍利殿の建築にあたり大仏様の技法を取り入れた。
- b 東大寺南大門金剛力士像は運慶や定朝らによって造立された。
- c 『蒙古襲来絵詞』は安達泰盛が描かせたものである。
- d 天台座主であった慈円は歴史書の『方丈記』を記した。
- e 『吾妻鏡』は編年体で記された鎌倉幕府の記録である。

問 6 下線部④の鎌倉時代の御家人に関する次の記述ア～エについて、正しい記述の組合せを、下の a ~ e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 女性が地頭職を相続することもあった。
- イ 源頼朝の時代には所領を単独相続することが多かった。
- ウ 一族の宗家の首長は惣領と呼ばれた。
- エ 流鏑馬、巻狩と犬追物は騎射三物と呼ばれた。

- a ア イ
- b ア ウ
- c イ ウ
- d イ エ
- e ウ エ

問7 下線部⑤に関する記述ア～オについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 北条時頼が兄から譲られて執権となった。  
イ 連署が初めて設けられ、北条時房が任命された。  
ウ 宗尊親王が鎌倉幕府の征夷大將軍となった。  
エ 有力な御家人であった三浦泰村が一族とともに滅ぼされた。  
オ 北条泰時が、父親の没後に執権となった。

- a ア→オ→イ→エ→ウ  
b イ→オ→ア→ウ→エ  
c ウ→ア→オ→イ→エ  
d エ→ウ→ア→オ→イ  
e オ→イ→ア→エ→ウ

[C] 史料

(ア) 国郡司百姓等解し申し、官裁を請ふの事

裁断せられむことを請ふ、当國の守藤原朝臣（イ）、三箇年内に責め取る非法の官物、并せて濫行横法三十一条の愁状

一、裁断せられむことを請ふ、例舉の外に三箇年の収納、暗に以て加徵せる正税四十三万三千二百四十八束が息利の十二万九千三百七十四束四把一分の事。（この箇条以下略）

（中略）

一、裁断せられむことを請ふ、交易と号して謳ひ取る絹、手作の布、信濃の布、麻布・漆・油・苧・茜・綿等の事。（この箇条以下略）

（中略）

一、裁断せられむことを請ふ、三箇年の池溝并せて救急の料稻万二千余束を宛て行きはざる事。（この箇条以下略）

（中略）

一、裁断せられむことを請ふ、守（イ）朝臣、京より下向する度毎に、有官・散位の従類、同じき不善の輩を引率するの事。（この箇条以下略）

（中略）

以前の条の事、（中略）仍て具さに三十一箇条の事状を勤し、謹みて解す。

永延二年十一月八日 郡司百姓等

問8 史料は平安時代に記された訴状の一部を示したものである。空欄（ア）にあてはまる国名として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 尾張
- b 肥後
- c 大和
- d 山城
- e 美濃

問9 空欄（イ）にあてはまる名称として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 元命
- b 陳忠
- c 連貞
- d 中清
- e 経国

問10 史料が記された時期、下線部⑥の人物のように、任地へ下向した最上席の国司を指す語句として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 田堵
- b 目代
- c 運任
- d 受領
- e 莊官

II 以下の〔A〕, 〔B〕, 〔C〕の文章を読んで設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。(20点)

〔A〕

室町時代には、旧仏教と呼ばれる天台宗、真言宗などの宗派は、朝廷や幕府が力を失うのと同調するように、しだいに勢力が衰えた。これに取って代わる形で台頭したのが鎌倉仏教と呼ばれる浄土宗や浄土真宗、日蓮宗などの宗派で、幅広い階層、地域へと勢力を伸ばしていった。

日蓮宗は東国から拡大し、京都へ進出するに至ったが、日親は攻撃的な論戦を好みたため敵視する者も多かった。京都町衆が法華一揆を結んだが、長くは続かなかった。<sup>①</sup>

浄土真宗は農民の他、商人や手工業者などにも広まった。<sup>②</sup>蓮如は精力的な布教活動で本願寺の勢力拡大に貢献した。

京都が荒廃した後は、京都の公家たちが地方の戦国大名を頼って地方へ下り、<sup>③</sup>文化の地方への拡散が起こった。各地で講座などが行われ、地方でも文字が使われるようになっていった。

問1 下線部①「法華一揆」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 法華一揆は、1529年に天文法華の乱によって破られた。
- b 一揆に参加した宗徒は、石山本願寺を焼打ちした。
- c 京都市政を運営し、年貢の免除などを行った。
- d 対立を深めた南禅寺の僧兵によって、京都から追放された。
- e 法華一揆の支援者に、近江の六角定頼がいた。

問2 下線部②「蓮如」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 布教のために御文という難解な文章を起草し、知識人の人気を集めた。
- b 講と呼ばれる集団を組織し、法話などの手法で信仰を拡大した。
- c 講はやがて高度に組織化され勢いを増し、応仁の乱が起こる一因となった。
- d 踊念仏の行者として、近畿・東海での知名度が高かった。
- e 他力本願を否定し、自らの力で極楽浄土へたどり着くことを説いた。

問3 下線部③「文化の地方への拡散」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 関東管領上杉憲実は金沢文庫を再興し、書籍の収集に貢献した。
- b 日明貿易で潤った山口には知識人が集まり、古典の排斥運動が発生した。
- c 寺院が教育機関の重要な一翼を担ったが、宗教上の理由で『御成敗式目』を教科書にすることは禁じられた。
- d 村落の指導者層は伝統的な生活を好み、読み・書き・計算が浸透することを許さなかった。
- e 九州の大名である菊池氏や島津氏は後に薩南学派のもとをひらく桂庵玄樹などの知識人を招き、講義を聞いた。

[B]

江戸幕府の支配体制が確立し寛永期に至ると、新しい文化の傾向が建築などに明確に見られるようになった。絵画でも新様式の確立など、特筆すべき進歩があった。九州・中国地方では、陶磁器の生産も一般的なものになり、新たな民衆文化の基盤が確立された。

問4 下線部④「建築」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 霊廟建築とは、歴代天皇の御靈をまつることを目的とした建築である。
- b 権現造は本殿と拝殿の間を石の間で結ぶもので、日光東照宮に代表される。
- c 数寄屋造には寝殿造の影響が見られ、その集大成として北野天満宮がある。
- d 桂離宮は、千利休の別邸として建築され、豪華な装飾彫刻に特徴がある。
- e 修学院離宮は、庭園がないことに特異な特徴があり、知識階級に好まれた。

問5 下線部⑤「絵画」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 俵屋宗達は土佐派の画法を取り入れ、『風神雷神図屏風』などの代表作を遺した。
- b 狩野派はこの時期、狩野探幽を輩出したが、それまでの様式の踏襲にとどまった。
- c この時期に琳派が興ったが、派閥争いが激化し、殺傷事件にまで発展した。
- d 尾形光琳が『雪中梅竹遊禽図襖』を表し、一時代を築いた。
- e 本阿弥光悦は宗教画に優れた技能を示したが、陶器を否定し、楽家正統と対立した。

問6 下線部⑥「陶磁器」に関連して、陶磁器とそれを主に生産した大名の関係として正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 有田焼 —— 鍋島氏
- b 薩摩焼 —— 松浦氏
- c 高取焼 —— 島津氏
- d 平戸焼 —— 毛利氏
- e 萩焼 —— 黒田氏

[C]

元禄時代には経済が飛躍的に発展し、一般の町人や有力百姓も文化の担い手として台頭した。この時代の文化の特徴は、鎖国が確立したことによる日本の独自色の強さである。また文化を伝えるメディアも発展し、出版・印刷・流通の体制が整えられた。和歌を除く文学は上方が盛んで、影響力を持っていた。民衆の演劇として、歌舞伎が<sup>⑦</sup>発達したのもこの頃である。美術の中心も上方で、寛永期の文化を継承しつつも、<sup>⑧</sup>より洗練の度を加えた作品が残されている。

また、儒学の合理的・現実的な考え方が浸透し、他の学問にも影響を及ぼした。<sup>⑨</sup>  
<sup>⑩</sup>

問7 下線部⑦「文学」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 井原西鶴は当初俳諧師として世に出たが、後に小説に転じ、写実的描写を中心<sup>⑪</sup>に大きな影響力を持つに至った。
- b 松尾芭蕉は薰風を確立したが、紀行文を書いたことはない。
- c 近松門左衛門の歌舞伎作品として、『牢芸古雅志』が著名である。
- d 『心中天網島』は、西山宗因の出世作となった。
- e 『武道伝来記』は武家社会を礼賛した西山宗因の作品であり、幕府に取り入る意図があつて書かれた。

問8 下線部⑧「歌舞伎」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 常設の芝居小屋は維持が大変なので、設置されることはなかった。
- b 市川団十郎は女形の代表として、和事で好評を博した。
- c 坂田藤十郎は荒事専門の役者で、井原西鶴の脚本で活躍した。
- d 女歌舞伎の多くは遊女のかぶき踊りで、幕府は風俗紊乱を理由に禁止した。
- e 芳沢あやめは荒事の様式を確立させた役者で、上方を中心に活動した。

問9 下線部⑨「美術」に関連して、美術品とその作者との関係として正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 月次のあそび —— 円山応挙
- b 十二か月歌絵皿 —— 鈴木春信
- c 洛中洛外図巻 —— 野々村仁清
- d 八橋蒔絵螺鈿硯箱 —— 尾形光琳
- e 色絵藤花文茶壺 —— 住吉如慶

問10 下線部⑩「学問」に関連した文章のうち、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 契沖の『万葉代匠記』はもともとは徳川光圀の命で執筆が始められた、万葉集の注釈書である。
- b 新井白石の『読史余論』は5巻からなる大著で、徳川政権の正当性について批判を行った。
- c 貝原益軒の『大和本草』は植物を独自に分類したもので、動物には触れていないものの、本草学の基盤となった。
- d 宮崎安貞の『農業全書』は体験を排除することで、普遍的な農学大系を確立した。
- e 関孝和の『発微算法』は筆算なしで代数計算をする手法を確立し、この時代の学問に貢献した。

III 次の文章〔A〕、〔B〕を読んで下の設問に答えなさい。解答については、最も適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。(20点)

〔A〕

幕末に欧米に渡った日本人はごく少数だった。日米修好通商条約の批准書交換のため、日本人の操船によって咸臨丸が太平洋を横断したのは1860（万延元）年のことであったが、この船には勝海舟や福沢諭吉やジョン万次郎も乗っていた。日本人が欧米に渡ったいきさつはいろいろである。福沢諭吉や（ア）のように外交使節団の一員として渡航した人びともいれば、蕃書調所の教官として留学した人びともいたし、その他にも、渋沢栄一のようにパリ万国博に随員として、伊藤博文や新島襄のように国禁を犯して、それぞれ欧米の土を踏んだ人がいた。変わり種はジョン万次郎で漂流民として欧米社会の空気に触れたのであった。彼らは欧米社会を目の当たりに見て、いろいろなことに驚いている。それはやがて新日本建設のために彼らが多様な場面で多様な働きをする大切な経験となったのであった。

慶応年間には幕府はフランスから顧問団を招いて横須賀製鉄所の建設を進め、また新式の陸軍の訓練を行っている。開港場の横浜には外国人宣教師が来日したが、そのなかにはアメリカ人ヘボンや（イ）のように欧米文化を積極的に伝えたものもいた。このようにして開国後には、外国に学ぶべきものが多々あるという考えが徐々に強まっていった。

また攘夷を唱えた人びとが実際に攘夷を実行して一敗地に塗れたのが1863（文久3）年と1864（元治元）年のことであった。この経験から尊王攘夷派の人びとの多くは攘夷が不可能であることを悟り、やがて倒幕の方向へ舵を切ることになるのである。  
モリソン号事件に連れて幕府の対外政策に批判的だった人びとがきびしく処罰され  
① るという事件が起こったのが、1838（天保9）年であったから、そのときから数えて30年近くのときが推移していたのであった。

問1 幕末に欧米に渡った人物で空欄（ア）に当てはまるのはだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 高野長英      b 新渡戸稻造      c 幸徳秋水      d 永井荷風  
e 福地源一郎

問2 幕末に脱藩して国禁を犯してアメリカに渡航し、アメリカでは遣欧使節団の案内をして帰国して学校を開いた人物はだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 新島襄      b 内村鑑三      c 大隈重信      d 福沢諭吉  
e 海保青陵

問3 蕃書調所の教官であったときにオランダに留学して、後に明六社の一員になったのはだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 北里柴三郎      b 西周      c 長岡半太郎      d 森有礼  
e 渋沢栄一

問4 空欄（イ）に当てはまる人物は、プロテスタントの宣教師として来日し、長崎で英学を教えた。維新後は開成学校に勤務した。この人物はだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a フルベッキ      b シーボルト      c レザノフ      d ロエスレル  
e シドッチ

問5 下線部①の事件で処罰されたのはだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 高橋景保      b 渡辺峯山      c 林子平      d 高田屋嘉兵衛  
e 佐久間象山

[B]

1874年民撰議院設立建白書が左院に提出され自由民権運動が始まった。自由民権運動は西南戦争が勃発したため一時期難しい立場に追い込まれたが、1880年には国会期成同盟が結成され国会開設という政治目標を掲げて大きく盛り上がった。

一言で国会を開くといつても、その位置づけについてはいろいろな考え方がある。自由民権運動の内部にも運動方針をめぐって考え方の違いがあったが、自由民権運動が求めたのは（ウ）。1881年ごろに（エ）のはそのためであった。この時期、政府内部にも早期に国会を開くか、時間をかけて憲法を制定するかで対立が生じ、それが明治六年の政変に続く第二の政変劇をひきおこした。

自由民権運動の登場は、対立する政治勢力が武力によってではなく言論によって、権力をめぐって堂々とたたかうという、まったく新しい政治がはじまつたことを意味した。それは近代政治に向けての政治発展の大きな一步だった。それとともに自由民権運動は新しい文化がおこることにも大きな影響をあたえた。いくつもの新聞が発行されくり返し演説会が催されたのはもとよりのことである。（オ）小説が書かれ、数え歌がつくられ、芝居②が演じられたのである。

問6 空欄（ウ）に当てはまる文章としてふさわしいものはどれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 憲法案を作つて政府にその採用を迫ることであった。
- b みずから国会を召集してそこにおいて憲法を定めることであった。
- c 憲法を定めるための国会開設を政府に要求することであった。
- d 国会を開くため政府に直ちに憲法を制定するよう要求することであった。
- e 国会を開くため政府に10年後の憲法制定を約束させることであった。

問7 空欄（エ）に当てはまる文章としてふさわしいものはどれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a いくつもの私擬憲法がつくられた。
- b 福島事件や秩父事件が起こった。
- c 立憲帝政党が結成された。
- d 不平士族の反乱が起こった。
- e 立憲改進党が結成された。

問8 空欄（オ）に当てはまる言葉としてふさわしいものはどれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 政治
- b 大衆
- c 自然主義
- d ロマン主義
- e 通俗

問9 下線部②に当てはまる自由民権運動と関係が深い演劇はなにか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 新歌舞伎
- b 新劇
- c 新派劇
- d 翻訳劇
- e 前衛劇

問10 明治の演劇界で自由民権運動ともっともつながりが深かったのはだれか。次のa～eのうちから正しいものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

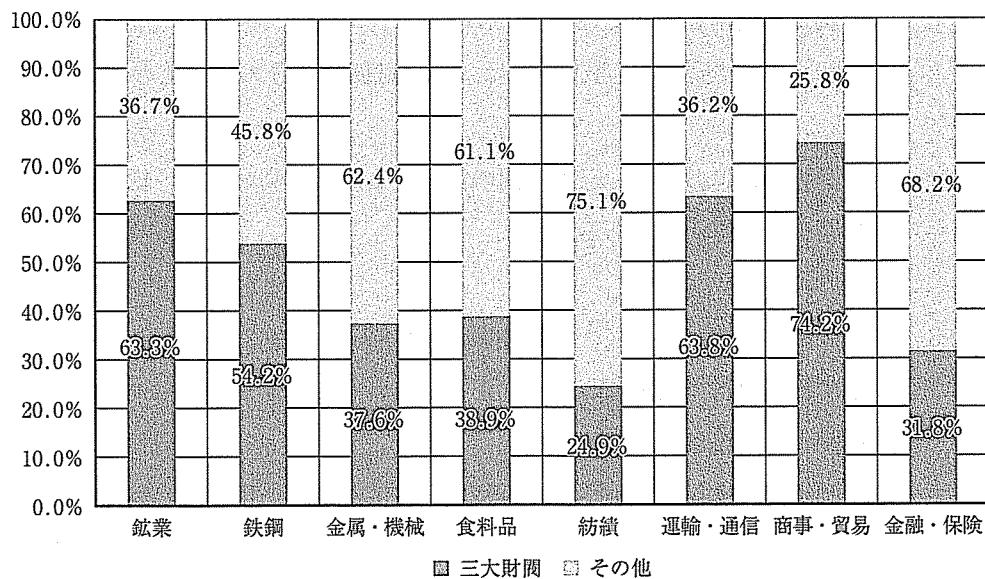
- a 9代目市川団十郎
- b 川上音二郎
- c 坪内逍遙
- d 河北黙阿弥
- e 小山内薫

IV 以下の〔A〕の図と〔B〕の史料を見て設間に答えなさい。(20点)

〔A〕

下の図は、1930年末に主要三財閥（以下、三大財閥と称す）が占めた振込資本金額の割合を、業種別に示したものである。図を見ながら、問1～問5に答えなさい。

業種別に見た三大財閥の集中度



(出所) 柴垣和夫『日本金融資本分析』東京大学出版会, 1965年より作成。

問1 図の各業種において、大きな割合を占めていた三大財閥について、正しい組合

せをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 三井財閥, 三菱財閥, 住友財閥
- b 三井財閥, 三菱財閥, 安田財閥
- c 三菱財閥, 住友財閥, 安田財閥
- d 三菱財閥, 住友財閥, 浅野財閥
- e 住友財閥, 久原財閥, 古河財閥

問2 図から読みとれる事実に関連して、正しくないものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 八幡製鉄所の稼働によって発展した鉄鋼において、三大財閥は半分以上を占めていた。
- b 三大財閥の割合が6割を超えているのは、鉱業、運輸・通信、商事・貿易といった分野であった。
- c 第一次産業革命の担い手であった紡績においても、三大財閥は半分以上を占め、重要な役割を担っていた。
- d 1920年代に発展した重工業では、三大財閥は3分の1以上の割合を占めていた。
- e 商事・貿易において、三大財閥の割合がとりわけ高いのは、総合商社が重要な役割を担ったからである。

問3 図の金融・保険において、三大財閥は31.8%を占めていたわけだが、1920年代後半の日本の経済状況について、正しくないものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 金融恐慌の過程で、中小銀行の整理・合併が進み、預金は大銀行に集中した。
- b 金融恐慌の過程で、三井、三菱、安田、十五の四大銀行が支配的な地位を占めた。
- c 片岡蔵相の失言から一部銀行の経営危機が表面化し、取付け騒ぎが起きて銀行の休業が続出した。
- d 田中義一内閣によるモラトリアルムによって、ようやく金融恐慌は沈静化した。
- e 金融恐慌の発端となった片岡失言は、関東大震災の手形処理法案をめぐる審議過程でなされた。

問4 金融恐慌とも関係が深く、総合商社のルーツとも言われる鈴木商店について、

正しくないものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 台湾との砂糖や樟腦の貿易商として出発することで、鈴木商店の歴史は始まった。
- b 鈴木商店は、第一次世界大戦中、鈴木岩次郎が台湾銀行の融資を受けて、総合商社に発展した。
- c 鈴木商店は、米騒動の際、本店が焼打ちにあい、戦後恐慌や関東大震災によって経営が悪化した。
- d 鈴木商店は、金融恐慌の最中、台湾銀行からの融資も打ち切られ、その歴史に幕を閉じた。
- e 第一次世界大戦中の台湾銀行による鈴木商店への不健全な融資も、金融恐慌の一因となった。

問5 三大財閥に代表される独占資本について、正しいものをa～eから一つ選び、

その記号をマークしなさい。

- a 独占資本は、産業資本と信託資本が結びついている点で、金融資本とも呼ばれる。
- b 独占資本は、日本にのみ成立した企業形態である。
- c カルテルとは、生産制限や価格統制を目的とする、産業部門横断の企業連合のことである。
- d トラストとは、自由競争によって消費者の保護を目的とする、同一産業部門の企業合同のことである。
- e コンツェルンとは、三大財閥のように、各種産業部門を同系資本によって支配する体制のことである。

[B]

下の史料は、日本が十五年戦争に突入して行く発端となった事件に関して、国際連盟  
に調査団が提出した報告書の抜粋であり、出所のカタカナをひらがなに修正し、一部わかりやすく修正したものである。史料を読みながら、問6～問10に解答しなさい。

第四章 九月十八日午後十時より十時三十分の間に鉄道線路上もしくはその付近において爆発ありしは疑なきも、鐵道に対する損傷はもしありたりとするも、事実長春よりの南行列車の定刻到着を妨げざりしものにして、それのみにては軍事行動を正当とするに充分ならず 同夜における上述日本軍の軍事行動は合法なる自衛の措置と認むることを得ず

第六章 … 「満州国政府」は地方の中国人により日本側の手先と目せられ、中国側一般の支持なきものなりとの結論に到達したり

第九章 一 中国及び日本双方の利益と両立すること…

⑦ 四 滿州における日本の利益の承認

五 中国及び日本間における新条約関係の設定…

八 (満州の) 内部的秩序及び外部的侵略に対する安全保障

(出所) 外務省「国際連盟調査委員会報告書」(外務省編『日本外交文書 満州事変別巻』1980年) より作成。

問6 史料の下線部①と②、及び③の西暦について、正しい組合せをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- |   |        |            |        |
|---|--------|------------|--------|
| a | ①柳条湖事件 | ②リットン調査団   | ③1930年 |
| b | ①盧溝橋事件 | ②林奉天総領事の報告 | ③1932年 |
| c | ①柳条湖事件 | ②リットン報告書   | ③1931年 |
| d | ①盧溝橋事件 | ②リットン報告書   | ③1932年 |
| e | ①西安事件  | ②林奉天総領事の報告 | ③1931年 |

問7 史料の下線部④を経営していた会社について、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 南満州鉄道株式会社は、1906年に設立された半官半民の特殊会社であった。
- b 東洋拓殖株式会社は、1908年に設立された半官半民の国策会社であった。
- c 東洋拓殖株式会社は、満州はじめ東アジアにも広く事業を展開した。
- d 東清鉄道は、1898年から満州に敷設した鉄道会社であった。
- e 南満州鉄道株式会社の初代総裁は後藤新平であり、鉄道業だけを行なっていた。

問8 史料の下線部⑤にある「日本軍の軍事行動」について、正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 張学良の軍隊が爆破したとする関東軍の主張は、調査団により認められた。
- b 中国軍による爆破行為への報復として、関東軍は軍事行動を開始し、万宝山事件へと発展した。
- c 関東軍による爆破計画立案の中心人物は、時の陸軍中佐石原莞爾であった。
- d 奉天郊外の柳条湖において、東清鉄道の線路を爆破したのは関東軍であった。
- e 報告書を作成した調査団のメンバーは、英・米・仏・露の4人であった。

問9 史料の下線部⑥にある満州国政府について、正しくないものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 満州国の建国を宣言した当時、溥儀を執政とし、初代国務総理は鄭孝胥であった。
- b 1934年帝政に移行した満州国の主導権は、満州人の部長の下にいた日本人の次長が握っていた。
- c 日本の国際連盟脱退の契機となった対日勧告案とは、満州国の承認を日本が撤回することを求めるものであった。
- d 帝政に移行した満州国は、王道協和・五族楽土を目指す独立国となった。
- e 清朝最後の皇帝であった愛新覚羅溥儀は、満州国の初代皇帝となった。

問10 史料の下線部⑦の第九章について、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 満州某重大事件は、日本の正当な防衛行動ではない。
- b 満州国は、満州人による自発的な独立運動の結果である。
- c 報告書に先立って締結された日満議定書の内容は、国際連盟加盟国から全面的に支持された。
- d 満州における日本の特殊権益を認めるという、妥協的側面も含まれていた。
- e 日中間の満州に関する新条約締結は、不可能であると結論づけられた。

V 以下の文章を読んで、設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。(20点)

日本はポツダム宣言にもとづいて連合国に占領されることになった。ポツダム宣言受諾とともに（②）内閣は総辞職した。GHQは軍や政府首脳など日本の戦争指導者たちを次々に逮捕したが、うち28人がA級戦犯容疑で起訴された。民主化政策が次々に実施される中で、各政党もあいついで復活ないし結成された。1945年10月には、GHQの指令で出獄した（④）を中心に、日本共産党が合法政党として活動を開始した。

中国内戦で共産党の優勢が明らかになった1948年以降、アメリカの対日占領政策は転換した。さらに、朝鮮戦争での日本の戦略的価値を再認識したアメリカは、占領を終わらせて日本を西側陣営に早期に編入しようとする動きを加速した。アメリカの（⑤）外交顧問らは、対日講和からソ連を除外し、講和後もアメリカ軍を日本に駐留させることを条件に準備を進めた。1951年9月、サンフランシスコで講和会議が開催され、日本と（⑦）カ国とのあいだでサンフランシスコ平和条約が調印された。

一連の占領改革によって、思想や言論に対する国家の抑圧が取り除かれた。文学ではまず、太宰治や坂口安吾らの作品が敗戦で虚脱した人々に衝撃を与えた。また、（⑨）と野間宏は、自身の苛烈な戦時体験を西洋現代文学に学んだ斬新な手法で表現した。さらに、人文・社会科学でも新しい分野が開かれた。西洋近代との比較により日本の後進性を批判する（⑩）の法社会学などが学生・知識人に大きな影響を与えた。

問1 下線部①に関して、昭和天皇の「聖断」により受諾が決定され、連合国に通知した月日として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 8月9日      b 8月14日      c 8月15日      d 9月1日  
e 9月2日

問2 空欄（②）に入る人名を次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 米内光政      b 東条英機      c 近衛文麿      d 東久邇宮稔彦  
e 鈴木貫太郎

問3 下線部③に関して、服役後に改進党の総裁を経て、保守合同後に自民党に入党し、ソ連との国交回復に外相として尽力した人物として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 賀屋興宣      b 松岡洋右      c 広田弘毅      d 岸信介  
e 重光葵

問4 空欄（④）に入る人名を次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 徳田球一      b 不破哲三      c 野坂参三      d 水谷長三郎  
e 山川均

問5 空欄（⑤）に入る人名を次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a ドッジ      b ダレス      c モーゲンソー      d ロイヤル  
e ノーマン

問6 下線部⑥に関して、全連合国と平和条約を締結すべきとする全面講和論を主張して吉田首相と対立した東大総長として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 大内兵衛      b 有沢広巳      c 南原繁      d 安倍能成  
e 横田喜三郎

問7 空欄（⑦）に入るもっとも適切な数値として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 12      b 24      c 36      d 48      e 60

問8 下線部⑧に関して、彼の文学作品として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 『真空地帯』      b 『夫婦善哉』      c 『斜陽』      d 『飼育』  
e 『点と線』

問9 空欄（⑨）には、フィリピンのミンドロ島で米軍の捕虜となった経験をもとにして、『俘虜記』、『野火』などを執筆した作家が入る。その作家として正しいものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 大岡昇平      b 松本清張      c 織田作之助      d 司馬遼太郎  
e 吉本隆明

問10 空欄（⑩）に入る人名を次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 丸山真男      b 大塚久雄      c 川島武宜      d 矢内原忠雄  
e 上原専祿

( )

( )



( )

( )



